

報道関係各位

istyle

アイスタイル、チーフクリエイティブオフィサーのポストを新設 博報堂ケトルの大木秀晃氏が就任

株式会社アイスタイル（本社：東京都港区、代表取締役社長 兼 CEO：吉松 徹郎、証券コード：3660、以下 アイスタイル）は、チーフクリエイティブオフィサー（以下 CCO）のポストを新設し、博報堂グループのクリエイティブエージェンシーである株式会社博報堂ケトル（本社：東京都港区、代表取締役社長 共同 CEO：嶋 浩一郎、以下 博報堂ケトル）のクリエイティブディレクターである大木 秀晃氏（以下 同氏）が就任することをお知らせいたします。

同氏は、クリエイティブディレクターとして、企業のコミュニケーション領域における課題に対してクリエイティブによる解決・強化を専門としております。また、ACC グランプリ・総務大臣賞や国際的広告賞カンヌライオンズなどでの多数の受賞経験や、アジア太平洋広告祭で審査員を務めるなどの経歴を持っています。

アイスタイルは、中期事業計画「Road to 2020」に沿って急速な事業拡大とグローバル化を進めており、今後のさらなる成長に向けて、サービス面では「@cosme」を世界ブランドとして統一し、その価値をさらに向上させることが必要となっています。また、企業としてもステークホルダーの増加によって社内外のコミュニケーションが多面かつ複雑化しており、グループ全体にクリエイティブ思考の醸成が経営課題となっています。

これらの課題を解決していくにあたり、この度 CCO としてふさわしいキャリアを持った同氏を迎えられることとなりました。

なお同氏は、株式会社博報堂（本社：東京都港区、代表取締役社長：水島 正幸）からアイスタイルおよび博報堂ケトルへのダブル出向という新しい働き方での参画となります。この、企業内 CCO とクリエイティブエージェンシー内クリエイターという2つの顔での就業は、より多くのコミュニケーション課題解決の局面に異なる立場で参画することにつながり、それが独自の価値として、アイスタイルにとってもより有益なものになると考えております。

大木 秀晃

クリエイティブディレクター



PROFILE

2005年博報堂入社、2010年より博報堂ケトルに出向。

映像・グラフィック表現だけでなく、新しい表現方法や新しい仕組み自体をつくりだすクリエイティブを得意とする。

国内賞では、ACC グランプリ・総務大臣賞、TCC 賞、JAAA 新人賞ほか。

海外賞では、CANNES LIONS, D&AD, CLIO, ONE SHOW, NYADC, ADFEST ほか。

2017年 CANNES LIONS Direct 部門審査員、2018年アジア太平洋広告祭 Direct & Promotion 部門審査員、など

【株式会社アイスタイル 会社概要】 <http://www.istyle.co.jp> 東証一部・コード番号 3660

■所在地：〒107-6034 東京都港区赤坂 1-12-32 アーク森ビル 34 階

■設立：1999年7月27日

■資本金：35億5,600万円

■代表者：代表取締役社長 兼 CEO 吉松 徹郎

■事業内容：美容系総合ポータルサイト@cosmeの企画・運営、関連広告サービスの提供

◆お問合せ◆ 株式会社アイスタイル コーポレートコミュニケーション室 TEL：03-5575-1286 FAX：03-5575-1261 Email：istyle-press@istyle.co.jp

istyle